交通災害に備えて

市民交通傷害保険へ みんなで加入を!!

害災通交に備えて

日ごとに激増してゆく交通事故の被災者救済対策として、六月一日に発足しました市民交通傷害保険の加入者は、六月末日現在で三千六百七十四人と、七月に入って急上昇をつづけています。

市は、九月末日までに一万人加入を目標として加入の促進をすすめています。

この市民交通傷害保険についてまだ知らない方もあるようですので、そのあらましについてのべてみましょう。

急上昇した加入者数

安い掛け金 高い保償

一日一本のたばこでOK

自動車やモーターバイク、自転車などに乗っていたり、また歩いていてこれらの車によって生じた交通事故傷害に対して、その傷害が自損他損を問わず、また、日本国内であれば保障されます。

保険料は、一か月三十円の割で金額、前納制度です

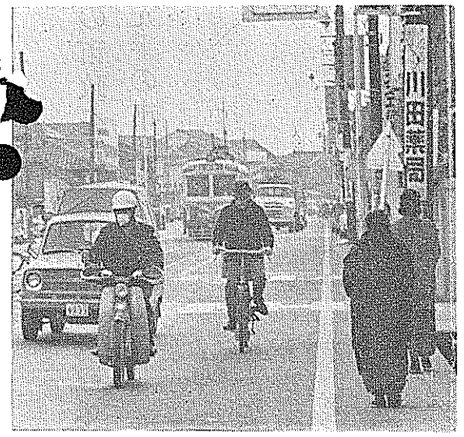
保険期間は、来年五月末日までですので、八月の加入者は十か月分三百円、九月に加入する方は、九か月分二百七十円の掛け金となります。

保償される保険金は

死亡のときは……五十万円

けがのときはその治療期間が、

一週間未満＝二千円
一か月未満＝五千円
三か月未満＝二万円
六か月未満＝五万円
六か月以上＝十万円



請求の手続きは

警察の事故証明と医師の診断書が必要。

請求に要する用紙類は、市役所か、最寄りの損害保険会社（火災海上、海上火災など）に備えてあります。

請求の手続きは、市役所でできます。遠方の場合は損害保険会社でも行ないます。

事故にあったらその場で警察へ

軽いけがでもおろそかにせずすぐに警察へご事故の届け出をしてください。保険金の請求には事故の事実証明を必要とします。

自分だけは大丈夫だとはいえません。

交通事故はいつ起こるか何人も予測することはできません。

保障されることよりも、交通事故のないことをだれもが望んでいます。

しかし、それは現実からみて不可能に近いことです。不可能なことに期待をする前に、万一の場合に備えることが大切です。そのため、市民のためにある市民交通傷害保険へ家族ぐるみで、すべての市民が加入してほしいものです。

加入目標の突破は間近か

現在までの加入数は、九千三百人をこし、あと七百人で目標の一万人に達します、しかしそれは単なる目標であって、まだまだより多くの市民の加入がのぞまれ、できれば四万三千の全市民がもしものときに保償が受けれるようになりたいものです。

また、一方保険金の請求、手続きをされたのが五件ほどあり、そのうち[redacted]故によるものが一件あります。

みんなの広場

話題 トピックス

あらされた「青年の家」

工事も延期

四月の市議会で承認されました市立「青年の家」は、この夏から開所する予定でしたが、心ない人のいたずらからこの秋に開所という不測の状態となりました。

「青年の家」は、旧岡豊中学校の講堂などを改造してつくることにしていたものですが、いざ改造するための調査したところ、窓ガラスはすべて破損され、室内もあらされるなど当初計上した改造費ではまかないきれないことから、九月議会に工事費の増額をはかって、そのごたごたに工事に取りかかることになりました。

公共施設を大切にしない心ない人たちのために、工事が延期となったのは始めてのことですが、道徳心を養う教育の場を破壊するのはもってのほか、こんごの運営にも支障を及ぼすのでこのようなことのないように対処したいといっています。

住みよい町づくり

包末長寿会

市内につくられています老人クラブは七十を越し、それぞれその地域に即応した社会奉公活動がつづけられています。

その一つ包末長寿会（坂東香会長、四十二人）は蚊やはえの発生の時期が農繁期に当っていることから、おとしよりのクラブで蚊やはえのいない住みよい部落づくりをすることとなり、部落内の家庭を巡回し便所の清掃、薬剤散布を六月から毎月行ない、部落民から感謝されています。

写真は……
社会奉仕に精出す老人クラブ員

消防自動車「火災保険号」贈らる

日本損害保険協会（全国の十八寄贈をしています。市でもかねての損害保険会社が組織している団から同協会に寄贈方の要請をしていたもので、十月に、東京でその消防自動車「火災保険号」の贈呈式が行なわれます。

この火災保険号は市消防署へ配置される予定。

献血に協力を!!

毎月二十日を市の献血デーとして活動しています、市の献血推進協議会（会長山本尚一）がつくられてはや三年になりました。

この間、献血に協力された人たちは延千人を越し、なかには五回以上献血された人たちもあります、

高知県での献血は全国でも最低で、需用量の六十％にも足りません、そのため他県から供給を受け、また、その都度指定献血によって需要を満めに消防車や救急車などを全国の自治体に対して毎年しているのが現状です、毎月二十日の献血デーには、多数市民の協力が望まれています。

同協議会では、一般採血ばかりではなく、指定献血についても協力をしていますので、血液を必要とされる方は、協議会（市役所厚生課内）へご相談ください。

あなたの
血液型（A. B. C—RH型）を検査
毎週一月.水.金（午前中）
ごめん横町・山本産婦人科

毎月20日は「献血の日」です
きれいな血液で
大切な命を救いましょう。
献血のご相談にも応じています。
（南国市献血推進協議会）

12月1日から8日まで
あなたも
作品をどうぞ!!
第8回 南国市美術展
搬入日・11月25日
市民体育館